

西武新宿線（中井駅～野方駅間）連続立体交差事業の進捗状況について

本事業は東京都が事業主体となり、鉄道事業者・中野区が連携して、西武新宿線の中井駅付近から野方駅付近までの約2.4kmについて鉄道を地下化し、道路と鉄道を連続的に立体交差化するものである。当事業の現在の進捗について報告する。

1 事業名称

東京都市計画都市高速鉄道事業西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間）

2 事業者

東京都

3 事業期間

平成25年4月1日～令和9年3月31日

4 事業の概要

延長：事業区間 約2.4km

構造形式：地下形式

駅施設：新井薬師前駅 ホーム延長約170m、ホーム幅員約7～8m

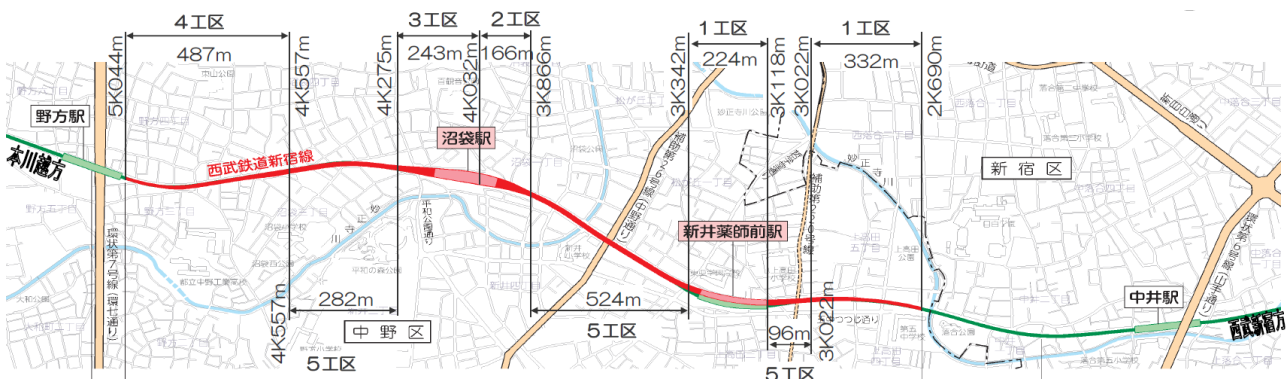
沼袋駅 ホーム延長約170m、ホーム幅員約4～9m

除却踏切数：7箇所

5 事業の進捗

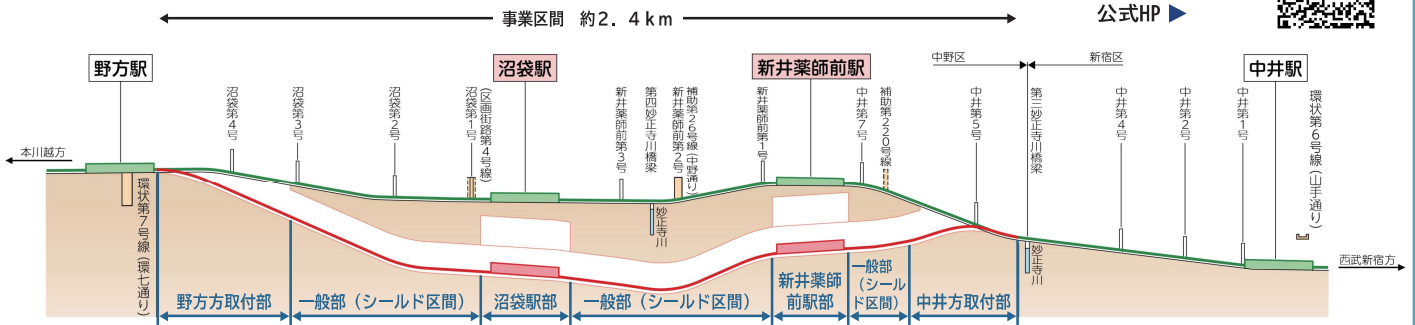
(1) 用地取得率：約99%（令和7年1月末時点）

(2) 施工状況（主なもの、令和7年1月末時点）【別紙】



西武新宿線（中井駅～野方駅間）連続立体交差事業の 工事進捗

● 断面図



詳しくはこちら
西武鉄道株式会社
公式HP ▶



● 施工順序と現在の工事進捗

取付部（地下から地表への移行区間）、各駅部、一般部（シールド区間）の工区に分けて工事を進めています。取付部及び各駅部では、主に掘削工事を進めています。また、一般部（シールド区間）では、シールドマシンによる掘削工事に向けた準備工事を進めています。

□ 工事進捗

